

衛星観測による GRENE 北極プロジェクト各観測点の年々変動および地域差 Interannual and regional variations of GRENE Arctic observation sites by Satellite

アリマス ヌアスムグリ^{1*}, 榎本 浩之¹, 高橋修平², 亀田貴雄²
Nuerasimuguli Alimasi^{1*}, Hiroyuki Enomoto¹, Shuhei Takahashi², Takao Kameda²

¹ 国立極地研究所, ² 北見工業大学

¹National Institute of Polar Research, ²Kitami Institute of Polar Research

2011年度よりグリーン・ネットワーク・オブ・エクセレンス (GRENE) 北極気候変動研究プロジェクトが開始し、北極圏の各地で雪氷に関わる観測開始した。マイクロ波放射計のデータを用いて観測地点の積雪期間、融雪期間、凍結開始などの観察を行った。北極研究プロジェクトで注目する北極圏の雪氷情報の取得、観測地域や観測時期の確認などを行ない、地域差や年々変動の特徴をつかむ。

観測地域は北極域の GRENE 北極プロジェクトの雪氷及び陸域観測サイトおよび関連サイトであり、地域差の確認のために、アラスカ、グリーンランドではそれぞれ南北および東西の観測トランセクトを設定して、アラスカ南北の地域差やグリーンランド氷床の高度別の地位差を観測した。シベリアでは内陸/沿岸、高山の違い、北極海沿岸では結氷との比較も見られるようサンプリングサイトを選んでマイクロ波データを抽出した。

キーワード: 北極, 積雪, 衛星観測, GRENE 北極プロジェクト

Keywords: Arctic, snow, satellite observation, GRENE Arctic project